

平成 31 年 第 2 回米原市定例教育委員会

日 時：平成 31 年 2 月 8 日

午後 3 時 30 分開会

場 所：ルッチプラザ 2 階 研修室

(出席者)

教 育 長：山本教育長

教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員

教 育 部 長：上村部長

教 育 総 務 課：西出課長

学 校 教 育 課：一ノ宮課長

生 涯 学 習 課：口分田次長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：大澤課長

図 書 館：今川館長

こども未来部：田中部長

子育て支援課：阿原課長

保育幼稚園課：奥村次長

書 記：澤田

(欠 席)

教 育 委 員：近藤委員、法戸委員

1 開 会

2 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。今日の定例教育委員会につきましては、米原市議会第 1 回定例会の議案に対する御意見をいただく事になっております。補正予算、平成 31 年度予算が主なものとなっております。大きな事業費としましては、双葉中学校の長寿命化改良工事に係る事業費を計上しております。それに関わりましては、2 月 5 日に市長と上村教育部長が文部科学省へ国庫交付金の事業採択に向けた 2 回目の要望活動を行っていただきました。

米原市内でもインフルエンザが猛威をふるっており、幾つかの学校で学級閉鎖となっている状況です。

2 月 15 日には総合教育会議を開催いたします。大変お忙しいとは思いますが、よろしくお願ひします。

今日は各課から予算の説明もごさいますので、いろいろな御意見をいただきますようよろしくお願ひします。

3 会議録承認

平成 31 年 1 月定例会議事録 承認

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

双葉中学校のネットフェンスが台風 21 号により倒壊した関係で、2 月 4 日に公立学校災害復旧費に係る現地調査がありました。

双葉中学校長寿命化改良工事に係る学校施設環境改善交付金の採択について、国へ要望活動を行いました。

今後の予定ですが、就学援助費(入学準備金)の申請受付を 2 月 22 日まで行います。また、給付型奨学金についても申請受付を 3 月 8 日まで行います。奨学金給付審査会は 3 月 13 日に予定しております。

2 月 25 日の総合教育会議には委員の皆様にはお忙しい中ですが、出席いただきますよう、よろしくお願いいたします。

3 月議会が 2 月 22 日から 3 月 22 日の会期で開催され、2 月 26 日に代表質問、2 月 27 日および 28 日に一般質問、そして総務教育常任委員会は 3 月 6 日と 7 日に開催される予定です。

(2) 学校教育課長

1 月 31 日に中堅教員研修を開催しました。本日 2 月 8 日に特別支援学級の卒業生を祝う会が全ての中学校区で行われています。2 月 4 日および 5 日には県内私立の入学試験、6 日および 7 日には県内の特色および推薦の入学試験が行われたところです。インフルエンザに係る学級閉鎖については、1 月から現在まで、認定こども園で 2 園 2 学級、小学校で 6 校 8 学級、中学校では学級閉鎖がないという状況です。先程教育長からもありましたけれども、単発的に起こっているという状況です。

今後の予定は、来年度の人事に向けて人事異動の 2 次ヒアリングが 2 月 14 日に行われます。同日午後教育センターの調査研究発表大会を行います。

中学校の卒業式が 3 月 12 日、小学校の卒業式が 3 月 19 日に開催予定です。教育委員の皆様にも御出席よろしくお願いいたします。

1 月分の事故・問題行動ですが、1 月 7 日始業式の日には、朝登校していない生徒がおり、確認をしたら家を出ているが、自転車で彦根方面へ行っていたということです。理由は受験や進路に対する不安、冬休みの課題ができていなかったので学校へ行きにくかったというものです。次の日には登校して、実力テストも受けている状況を確認しました。

2 点目は交通法規違反ということで、写真を撮るために 2 人で線路へ立ち入った事案です。本人に確認し指導を行いました。

エスケープについては低学年での授業に入れたいケースが4件ございました。

一時保護については、母親が父親からDVを受けていると児童相談所に連絡がありました。子ども達が居る中で父親から母親へのDVが行われているということで、児童相談所へ一時保護されました。その後安全な場所に子ども達を避難させるということで、児童相談所と相談しながら転校、離婚の手続を行うなどの対応をしたケースです。

教育センターの取組については、第14回調査研究発表大会を2月14日に行います。

毎年教育センターで行う講座については、アンケートを取りながら教員の受けたい講座を主に開設していく状況となっています。

(3) 生涯学習課長

2月1日には、今度北海道で開催されます第74回国民体育大会冬季大会に双葉中学校の田中花さんが出場されるということで、教育長から激励を行っていただきました。

米原市スポーツ推進計画(案)のパブリックコメントを2月4日から25日まで実施しているところです。

今後の予定ですが、米原市スポーツ少年団ステップアップセレモニー&交流会を2月10日に予定しております。

今までは、6年生の卒団式という形で開催していましたが、スポーツ少年団の上限の年齢がなくなったということで、このまま引き続いて団の活動をしていただきたいと考えています。また、今後の地域リーダーへのステップアップをしていただくセレモニーということで、2月10日に予定をしています。当日は86人の参加予定となっています。

第14回米原市民スキー大会を2月16日に予定をしていましたが、ゲレンデの雪不足で中止されることが本日決まりましたので、報告します。

スポーツ顕彰表彰式を3月9日に予定しております。

(4) 歴史文化財保護課長

報告事項は資料のとおりです。今後の予定ですが、市内の小学3年生の子ども達が伊吹山文化資料館で昔の暮らし体験ということで、縄を編んでみたり、石臼できな粉を作ったりして、昔の道具を使った体験をしていただきます。

歴史講座と埋蔵文化財活用シンポジウムとして、3月3日「遺跡はまちの宝もの」を開催します。本日チラシを配布させていただきました。毎年シンポジウムを開催させていただきまして、今年は「遺跡はまちの宝もの」ということで、杉沢の縄文遺跡をメインテーマとし、立命館大学などとコラボした調査結果を発表したいと思っておりますので、御都合がございましたら御参加していただきたいと思っております。

(5) 学校給食課長

報告事項ですが、まず、1月24日から30日にかけて実施しました学校給食週間の内容としましては、給食の歴史・給食センターの紹介から始まり、ふるさと滋賀の料理を味わおうというテーマで、赤こんにやくを使った「信長ごはん」や「うち豆汁」「おにかぶあえ」などのメニューを提供しました。更にニュージーランド給食、懐かしのクジラ肉給食と続きまして、最後は、カルシウムか鉄分かを選択できるセレクト給食を行いました。その他、味噌作り体験、お鍋給食、お弁当作り体験を実施しました。

今後の予定ですが、バイキング給食、卒園お祝い給食も各学校園で実施します。なお、3月12日に学校給食食物アレルギー対応検討委員会、3月18日には第3回学校給食運営委員会を開催する予定です。

(6) 図書館長

近江図書館で、約1,500冊の「図書館の本のリサイクル」を開催し、資料充実のため、協力金をお願いしました。1月20日に山東図書館で、新春おはなし会を開催しました。十二支のお話や紙芝居を楽しんでいただいた後、保護者も一緒に坊主めぐり大会を行い、その様子は伊吹山テレビでも紹介されました。また、近江はにわ館では、写真展を行い、これに合わせて「自然を楽しむ写真講座」を開催し、受講者は19人でした。テーマ特集では、山東でNHK大河「いだてん」やオリンピック関係、アスリート関係の本を紹介しました。

今後の予定ですが、2月12日に図書館臨時職員採用試験を行います。また、図書館司書専門講座を受講し、復命研修により専門性を高めていきたいと思っています。そのほか、湖北地区高校と図書館の懇談会もありますので、情報共有を図っていききたいと考えています。

5 所属長に対する質疑

A委員：学校教育課の問題行動の案件については時間が掛かると思いますが、警察、スクールカウンセラー、子ども家庭相談室、少年センターなどと連携を取りながら丁寧な対応やサポートをしてあげてほしいと感じました。

C委員：いじめや虐待問題があると、その子どもに対してどのような救いの手を差し伸べることができるのだろうかと考えさせられます。助けられることが何かあったのではないかと思います。教育委員として関わっているので、子ども達のことについて、真剣に考える機会をいただいていると思い、自分ができることはしていきたいと感じました。

事務局：校園長会議においても話をさせていただきました。虐待の報道では、一番悪いのは父親の行為ですが、加害者である父親の罪の重さよりも児童相談所あるいは教育委員会、学校、行政への批判が大きく出ていました。このような案件については、個人として対応するのではなく、チームとして対応することが重要であると思います。また、地域の住民の方が、「子どもが外で泣いているのを見かけた」と平気で答えている社会の現状にも問題があると感じています。市の子ども家庭相談室の体制整備を充実させる必要もあると思います。

6 議案審議

議案第2号 平成30年度米原市一般会計補正予算（第9号）

【教育総務課、学校教育課、生涯学習課、歴史文化財保護課】

原案承認

議案第3号 平成31年度米原市一般会計予算

【全課】

A委員：双葉中学校長寿命化改良工事などのハード事業ではなく、ソフト事業において平成31年度新しく取り組まれるものはありますか。

事務局：平成31年度の重点的なソフト事業について、まず、学校司書を配置することは新たな大きな取組であると思います。昨年までは、モデルとして特色ある学校づくり事業の中で大原小と河南小で取り組んでいましたが、2年計画となりますが、新たな学校司書配置事業の中で15校全ての小中学校に配置し、子ども達への読書の推進、読み解く力の向上に取り組めます。

二つ目は、ホッケーを核としたスポーツの推進も大きな取組であると思います。今後、5年間米原市において全国規模のホッケーの大会が開催されます。全国規模の大会やホストタウン事業を契機に、ホッケーやその他のスポーツを通じたまちづくりを全市展開することで、まちの活性化や市民の健康増進へとつながることを期待しています。

三つめは、保育業務支援システムを導入することで、先生方の負担軽減を行う取組です。これがうまく運用できれば、次は学校業務支援システムの導入へと展開していくのではないかと考えています。

事務局：保育業務支援システムについては、幼稚園と全ての認定こども園にも導入します。

A委員：保育業務支援システムとは、具体的にどのようなものですか。

事務局：各教室にタブレットを配置し、子ども達の情報などを入力し情報共有を行うシステムです。話合いや会議をする時間が取れなくても、タブレットの入力した情報を共有することにより、必要な情報をいつでも確認することができることから事務負担の軽減を図るものです。また、保護者への連絡などの利便性も図れます。

A委員：このシステムは、近隣の市でも導入されているのですか。

事務局：米原市の導入は先進的な取組となり、他の自治体においては草津市でも取組が始まりました。このシステムを導入することにより、有効な時間を作ることができ、保育の充実につながるものと考えています。

A委員：給付型奨学金について、平成30年度奨学生が29人、平成31年度奨学生が40人となっていますが、本来の定員は何人ですか。

事務局：40人です。

A委員：平成30年度途中から学校教育課で取り組んでおられるチームまいばら先生の会（TMT）について、平成31年度から本格的な事業として位置付けるものと理解しています。これは自主的で、また、先生方のニーズに応じた柔軟な研修となりますので、今後も継続していただきたいと思います。ゼロ予算事業となっていますが、本当に必要な研修については、可能であれば予算的なことについても柔軟に対応できると良いと思います。

事務局：チームまいばら先生の会（TMT）についてですが、米原市は学校規模が小さいことから、同年代の先生方の横のつながりが薄く、また、若い先生方が何か学びたいとしても情報交換する場もないのが現状です。事業を進めていく上では、教育センターの予算の中において柔軟に対応することは可能であると思います。

B委員：スクール・サポート・スタッフについてですが、先ほどの3校で6人を予定しているとの説明がありました。資料の主な経費には3人となっていますが、このほかに3人おられるということですか。

事務局：平成30年度は2人分の賃金を分けて、延べ6人で対応していました。

B委員：子どもケアサポーター21人の方とは違うのですか。

事務局：スクール・サポート・スタッフとは、学級担任の事務をサポートするものです。学級担任の事務軽減を図るもので、国費 1/3、県費 1/3、市費 1/3 の経費負担となります。平成 31 年度については、2人から3人へ1人増やしています。

B委員：学校評議員という名称は、コミュニティ・スクールになることによって学校運営協議会委員へと名称が変わるのですね。

事務局：コミュニティ・スクールにならない学校は4校ありますので、4校については学校評議員という名称は残ります。

A委員：コミュニティ・スクールになれば、学校評議員制度は廃止されるのですね。

事務局：学校運営協議会の中で行われることとなります。

C委員：電子黒板などの導入により、子ども達は充実した環境の中で学習できていると感じます。実際効果として表れるように、今後学校において活用していただければ良いと思います。特別支援教育就学奨励費については、特別支援の子ども達に支給されるものですね。

事務局：特別支援学級に在籍している子ども達に対して支給されるものです。

事務局：特別支援学級に在籍されている子ども達の保護者からの申請により支給されるものです。ただし、申請された方でも、所得基準により認定されない場合もあります。特別支援教育就学奨励費だけでなく就学援助費の案内については、学校を通じて全ての児童生徒の保護者に届くようにしています。

C委員：申請されない方もおられますか。

事務局：おられます。

C委員：声を上げられない世帯への支援についても必要と思います。良い制度でありながら、必要な方へ行き渡らないこともあるのかなと感じました。

事務局：全て学校を通じて申請していただいておりますので、認定されるような方で、

未申請の方については、学校からの声掛けもしていただいています。

C委員：各事業実施されていますが、関係部署、関係機関や団体との連携や体制の構築がうまくできれば、今よりもっといい事業になると思います。

事務局：子育て支援においては、いろいろな関わりが必要となってきます。緊急性を伴う危険なことから日常の子育ての応援に至るまで、いろいろなことがあります。市役所や関係機関においては、一つの課題に対して共通する部分は横連携が必要であると思います。

C委員：読書ボランティアをしています。以前に比べると家族でのおはなし会への参加が少なくなってきました。参加されている方も固定的です。小さい時から読書に関わることは大事であると思っています。家族ぐるみで読書に向かう姿勢が少なくなっていることは、寂しく思っています。家庭で読書ができる環境づくりができると良いなと思います。

事務局：以前、旧びわ町では水曜日にノーテレビデーとし、全町で取り組んでいました。学校司書を導入するきっかけとして、『読書推進の日ノーテレビデー』として打ち出すことも、子ども達が読書への関心を持つきっかけづくりや読み解く力を養う上では、必要な部分でもあると思っています。

事務局：ソフト事業についてですが、コミュニティ・スクールの推進については、これまで特色ある学校づくりにおいてプレゼンテーションにより事業を採択していました。平成31年度については、予算の上限を30万円から40万円にして、しっかりとした取組を行っていきたいと考えています。

また、柏原小学校をモデル校に指定し、小規模校におけるタブレットなどのICT機器を有効活用した個別学習等による基礎学力の定着を図る取組としての効果を検証します。この取組については、平成30年度に学校の経営予算の中で半年間取り組んでいただいていたおりましたが、平成31年度はモデル事業として通年での取組を考えています。

更に、文化財の関係では、流星打上げの実行委員会が組織化され、甲津原の奥伊吹スキー場で打上げをする動きとなってきました。

事務局：タブレットの活用については、小規模校ならではの良さを生かした展開をモデル的に実施し、検証を行いながら全市的に導入していくことも重要と考えます。

事務局：少年センター事業が前年度比 16.8%増となっていますが、増となった要因は何か。

事務局：少年センターの臨時職員の賃金について、平成 30 年度は少年センター事業から週 3 日、子ども若者自立支援事業から週 1 日として、週 4 日の勤務に対して 2 つの事業から支出をしていました。平成 31 年度は少年センター事業の一つの事業から週 4 日の賃金を計上していることによるものです。

原案承認

議案第 4 号 米原市図書館協議会委員の任命について 【図書館】

A 委員：1 号委員以外の委員については、市の方から直接依頼されているのですか。

事務局：市の方から依頼しています。図書館へよく来られる方や読書に熱心な方に依頼しています。山東図書館、近江図書館の運営に関して御意見をいただくことになっています。

原案承認

議案第 5 号 平成 30 年度米原市スポーツ顕彰被顕彰者の決定について 【生涯学習課】

A 委員：アンプティサッカーとはどのようなものですか。

事務局：足に障がいのある方がプレーするサッカーのようなものです。

原案承認

議案第 6 号 後援等名義使用承認（後援）について
○霊仙山シンポジウム 【歴史文化財保護課】

原案承認

7 報告事項

(1) 後援等名義使用承認（後援）について

○第 3 回米原サッカーフェスティバル 2019 【学校教育課】

- 第 65 回滋賀県母親大会 【生涯学習課】
- 日本生花司松月堂古流滋賀県支部「春のいけ花展」 【生涯学習課】
- 第 41 回滋賀県スポーツ少年団軟式野球交流大会 【生涯学習課】
- 第 14 回湖北地区都山流尺八演奏会 【生涯学習課】
- 霊仙山麓トレッキング第 6 弾「霊仙山麓の山城トレッキング」
【歴史文化財保護課】

8 質疑応答

9 その他

- (1) 平成 31 年第 3 回定例教育委員会の開催について
日 時：平成 31 年 3 月 19 日（火）午後 3 時 30 分から
場 所：米原市役所（山東庁舎）別館 2 階 2 A B 会議室
- (2) 総合教育会議の開催について
日 時：平成 31 年 2 月 15 日（金）午前 10 時から
場 所：市民交流プラザ（ルッチプラザ）2 階 研修室
- (3) 部落解放研究第 26 回滋賀県集会の開催について
日 時：平成 31 年 2 月 9 日（土）午前 9 時 50 分～（※受付：午前 9 時 20 分～）
場 所：滋賀県立文化産業交流会館
- (4) 平成 31 年度滋賀県教育行政重点施策説明会の開催について
日 時：平成 31 年 4 月 10 日（水）時間未定
場 所：県庁
- (5) 平成 31 年第 4 回定例教育委員会の開催について
日 時：平成 31 年 4 月 23 日（火）または 24 日（水）午後 3 時 30 分から
場 所：市民交流プラザ（ルッチプラザ）2 階 研修室

10 閉 会

以上をもって平成 31 年度第 2 回定例教育委員会を午後 5 時 30 分に終了した。